

# コロナ災害で求人悪化—新卒は第三次就職氷河期世代になりそう コロナ災害がもたらしている急激な雇用減少が弱い立場の人に襲いかかる



計測と科学  
毎週日曜日発行  
日本計量新報社

東京都江東区亀戸7丁目62-16  
〒136-0071 TEL 03-5628-7070  
FAX 03-5628-7071

http://www.keiryu-keisoku.co.jp/

振替口座 00140-5-12935  
購読料年間 25,000円(消費税別)

定量計量専用機

Pack  
NAVI

速くハカル、  
楽にツメル



Yamato

大和製衡株式会社 tel:078-918-6577  
http://www.yamato-scale.co.jp/

コロナ災害は求人を探る動きにつながっている。新卒は第三次就職氷河期世代に組み込まれかねない状態にある。新型コロナウイルスの影響で雇用情勢が悪化している。売り手市場として推移してきた新卒の求人が急激に減っている。航空旅客業は人気職種であったがJAL、ANAとも求人を見合わせている。人気のJRも求人枠を減らしている。人気企業に職を求めようとする例年にならぬ険しさがある。

旅館・ホテル業、飲食の観戦者を受け入れることができない。ホテルなどは深刻な状況を示す。多くの業種で非正規雇用が広がり、また派遣社員の高まりも懸念されている。

旅館・ホテル業、飲食の観戦者を受け入れることができない。ホテルなどは深刻な状況を示す。多くの業種で非正規雇用が広がり、また派遣社員の高まりも懸念されている。

## 2021年度の正社員採用 予定、9年ぶりの低水準に (帝国データバンク2021年3月15日)

2020年は有効求人倍率が大幅に低下し、新規学卒者の就職内定率も大きく低下するなど、労働需給が逼迫していた。これまでの雇用環境とは大きく動向が変化した。そうしたなか、政府は新型コロナウイルスによる影響を受けた企業を対象とした雇用調整助成金などの各種施策や、高齢者の雇用機会拡大に向けた法整備を進めるなど、積極的に雇用の下支えを行なっている。

そこで、帝国データバンクは、2021年度の雇用動向に関する企業の意識について調査を実施した。本調査は、TDB景気動向調査2021年2月調査とともに進めた。

正社員の採用予定は5・3%、3年連続で前年から減少。2021年度(2021年4月～2022年3月)の正社員の採用状況について、「採用予定がある」企業は前回調査



見やすい付大型表示

¥33,000(税抜)

0年度の企業活動などを踏まえ、2021年度の正社員採用見込みは2020年度(54・5%)以下の水準に低下する格好となった。企業からは、「新型コロナウイルスの影響による業績見通しも不透明であることか

## 今週の主な記事

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫

ら、採用も様子を見てい(金属加工機械卸売)や「売り上げの伸びが見えていない」(一般機械器具卸売)といった声が多く聞かれた。一方で、新型コロナウイルス下でも前向きに採用を検討している企業も

ある。「技術系を採用したいが今までは応募がなかった。他企業が控えている現状が中小企業にとって人材を集めるチャンスと捉えている」(油圧・空圧機器製造)や「大手企業が採用を控え、中小企業・地方企業へ学生が流れた」(ソフト受託開発)のよつな意見も多い。

る。非正規雇用と派遣社員の賃金は低くおさえられているので、年齢が講じているほどに安定した雇用と賃金の増大を求めて正規雇用を強く希望するようになる。33歳から50歳の年齢層は就職氷河期世代に属しており、この層にはやむを得ず非正規雇用の状態に甘んじている多くの人がいる。就職氷河期世代への希望と裏腹にこの世代への正規雇用の需要は極度に収縮している。GDPが拡大しているときには同

【関連記事】②③面に計量関連企業の求人関連記事を掲載。④⑤面にも関連記事を掲載

じ世代における賃金格差や世代間の賃金格差は目立ってきたが、ここにかけてこの格差は見通すことができない社会問題として浮上している。好ましい分配のあり方が模索することになる。地方公共団体や国の行政機関で非正規雇用と賃金力ツトを求めての業務の外部委託が広まった。これによって同じ職場で同じように働いていて賃金に倍ほどの開くが生じている。ある人は税務署で確定申告の時期に働

き、また労働局で雇用保険の窓口業務に従事するがいずれも非常勤職員の身分である。正規雇用の国家公務員や地方公務員を恨めしく思っている。この人の望みは正規雇用になって年収300万円を得ることである。ささやかな望みではあっても実現はたやすくはない。コロナ災害がもたらしている急激な雇用減少が弱い立場の人に襲いかかる。

3327・3328  
号を合併号とし、3月28日付で発行します。

私たちイシダグループは、  
世界中のお客様の課題を  
革新的に解決し、  
安全・安心で豊かな社会の  
創造に貢献します。

はかりしれない技術を、世界へ。

ISHIDA

株式会社イシダ www.ishida.co.jp  
本社 京都市南区西九条東比永城町75番地 GRAND KYOTO 3F TEL 075-771-4141